

●一口に「介護職」というけれど…

仕事内容もいろいろ

身体介護	食事や移動、入浴、着替え、排せつサポートなど
生活支援	掃除や洗濯、食事の支度、買い物など
その他	生活相談、レクリエーション、病院等への付き添いなど

※介護の仕事は、人対人の仕事です。人はそれぞれ現在の状況も違えば、歩んできた過去も、現在の希望や要望も異なります。介護職は、一人一人の声に耳を傾け、肌の色つやや行動などにもさりげなく注意を払う繊細な仕事もあります。

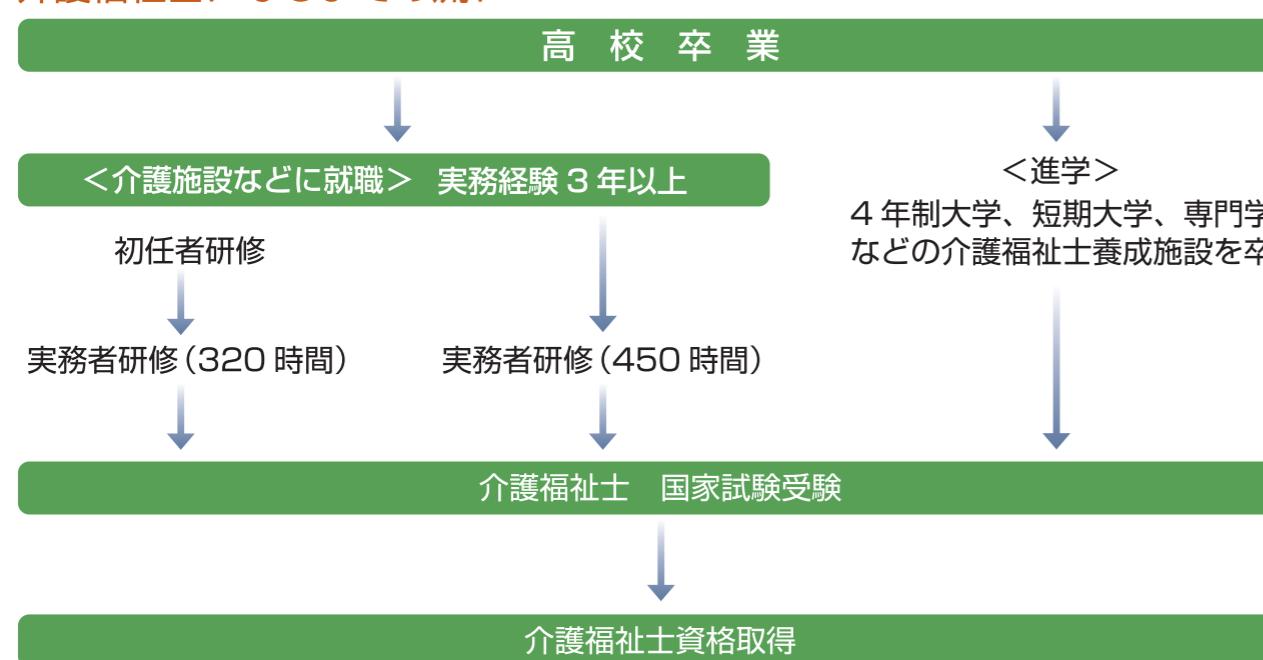
働く場所もさまざま

入所型	介護を必要とするお年寄りが入所、入居して介護サービスを受ける施設です。	有料老人ホーム 特別養護老人ホーム グループホーム 等
通所型	介護を必要とするお年寄りを日中受け入れる施設です。	デイサービスセンター 等
訪問型	介護が必要なお年寄りの家を訪問して、介護サービスを提供します。	利用者の自宅 等

資格とキャリアアップ

介護職員初任者研修	基礎的な介護のスキルを学ぶための研修です。
実務者研修	介護に関する専門的な知識と実践的な技術を習得する研修です。
介護福祉士 ※国家資格	介護関係の中で、唯一の国家資格です。介護に関する総合的な知識を身に付け、チームリーダーとして活躍することができます。 また施設に配置が義務付けられている生活相談員（ソーシャルワーカー）として働くことができるようになり、利用者や家族からの相談に耳を傾け、質の高い介護サービスを提供していく役割を担います。
ケアマネージャー (介護支援専門員)	介護サービスを利用する人の意向や状況を踏まえ、適切な介護のプランを考える重要な仕事。ケアマネージャー試験を受けるには、介護福祉士等の資格と5年以上の実務経験が必要です。

介護福祉士になるまでの流れ



介護職の魅力とは何か？

●高齢になると多くの人に介護が必要になる。

日本は少子高齢化が急速に進んでいるため、2040年には人口の35%（つまり約3人に1人）が65歳以上の高齢者になることが推測されています。

